



夢への挑戦!



自信と誇りと感謝を胸に!

小野中学校だより

第 29 号

文責: 校長 大河原久宗

2020.2.5.WED

TEL:72-3355 FAX:72-2829

<教育目標>

- 【夢~自立・友愛・健康】
- ・課題を持ち、進んで学ぶ生徒
- ・互いのよさを認め、高めあう生徒
- ・健康で、心身を鍛える生徒



「花信風(かしんふう)」



昨日2月4日(火)は『立春』。暦の上ではもう『春』なのです。今年も雪も少なく、暖かい日が多いですね。ふれあいの坂にはもう「ふきのとう(20.1.27)」が出ているなど草木をはじめ自然界では着実に春の準備をしているのです。朝家を出るとき(6時30分ごろ)、少しずつ明るくなってきたかもしれませんね。春はもうすぐ!しかし、今季最強寒波がやってきます。明日は一日中氷点下で風速も14m/sです。登下校時、路面の凍結や強風には十分注意するようお願いいたします。

【花信風(かしんふう)】という言葉があります。中国では、虫はそれぞれの季節に生まれ、そして死んでいくけれど、それは各季節の風が虫の生命を動かすと考えていたそうです。

また、風は虫を操るだけでなく、草木をも掘り起こして、それぞれの季節にそれぞれの花を咲かせるとも考えられてたようです。そんな風のことを【花信風】と呼んでいたそうです。辞書には、【花信】とは「花が咲いたという知らせ」、「花便り」と出ています。なんとも味わいのあるすてきな言葉だと思いませんか。

さて、3学期もあと24日(31日)になりました。3年生は3月13日(金)が卒業証書授与式です。1・2年生は3月23日(月)が修了式です。この3学期は、「誰かの笑顔のために」、「他の人のために何かできないか」の心で生活できたらいいなと3学期始業式で話しましたが、どうですか。

今、ここでもう一度、皆さんに自分の生活を振り返ってほしいのです。学級や学年にも慣れて楽しく生活はしていると思いますが、一人ひとりが、そして学級・学年・学校全体が、お互いの【花信風】になれていたでしょうか。

仲間が何かをするとき「頑張れ!」と励ましたり、支え合ったりする風が吹いていたでしょうか。また、自分が「頑張りたい!」という気持ちになるようなそんな温かい風にあたったでしょうか。そういうものこそ学級・学年・学校に吹く【花信風】なのだと思います。「チーム小野・ワンチーム」で!

一人ひとりとはみんな違います。得意なものもあり、そうでないものもあります。だからそれぞれ活躍する場も違います。そんな一人ひとりが集まって学級・学年・学校というものができているのです。それぞれの活躍の場で大いに頑張っていく気持ちと、それを支えて応援していく周りの力こそ【花信風】です。もう24日(31日)しかない3学期だからこそ、もう一度ここで学級・学年・学校に【花信風】を吹かせてほしいのです。どんな【花信風】が吹くのか楽しみです。

「朝がくると」 まど・みちを ※ 「文化の館」の籠田さんに読んで頂いた詩(2年)

朝がくると とび起きて ぼくが作ったのでもない 水道で 顔を洗うと
 ぼくが作ったものでもない 洋服を きて
 ぼくが作ったものでもない ごはんを むしゃむしゃたべる
 それから ぼくが作ったものでもない 本やノートを
 ぼくが作ったものでもない ランドセルに つめて せなかに しょって
 さて ぼくが作ったものでもない 靴を はくと
 たったか たったか でかけていく
 ぼくが作ったものでもない 道路を

ぼくが作ったものでもない 学校へと ああ なんのために

いまに おとなになったら

ぼくだって ぼくだって なにかを 作ることが できるように なるために



※ 今の「ぼく」はまだ、数多(あまた)の人々によって支えられ、活かされているかもしれない。しかし、「いまに おとなになったらなら」、今度は自分がそのつくり手になりかわるのです。この一行は、創作者としての根源、詩人としてのまどさんの意志を、そのままあらわした一言のように思えます。

小野町教育ポータルサイト3学期1号



「小野町教育ポータルサイト」のアクセス数も2月3日（月）現在 292,862件となり、平成31年4月3日が249,783件でしたので、毎日約140件のアクセスがあり、多くの方に見ていただけていることに感謝します。

4月にも紹介しましたが、右のQRコードを読み込んでいただければ携帯・スマートフォンからも見られますので、まだ試していない方はぜひよろしくお願いいたします。

学校だよりや「小野町教育ポータルサイト」を通して、「開かれた学校づくり」を目指し、日々の子どもの活動について、これからも発信し続けていきます。ポータルサイトについてのご要望等がありましたら、気軽に学校にお寄せください。よろしくお願いいたします。

● 2020/01/31 籠田さんによる「読み聞かせ（2年生）」！

1月31日（金）、「ふるさと文化の館」の籠田まき子さんに来て頂き、朝の読書の時間に「読み聞かせ」を行いました。1回目は3年生、6月に3回実施しました。2回目は1年生、12月に3回実施しました。最後は2年生。1組は28日（火）、2組は30日（木）、そして今日が3組です。「読み聞かせ」1冊目は、新美南吉さんの絵本「でんでんむしのかなしみ」、この絵本は全学年で読んで頂きました。2冊目はまど・みちおさんの詩、「けしゴム」と「朝がくると」です。まど・みちおさんは童謡「ぞうさん」や「一年生になったら」などを作詞した方です。すてきな絵本と詩に出会えて、心が豊かになり、すてきな朝の読書の時間になりました。一年間ありがとうございました。

「けしゴム」 まど・みちお

自分が書きちがえたのでもないが いそいそと けす
自分が書いた うそでもないが いそいそと けす
自分がよごした よごれでもないが いそいそと けす
そして けすたびに けっきょく 自分がちびていつて
きえて なくなってしまう いそいそと いそいそと
正しいと 思ったことだけを ほんとうと 思ったことだけを
美しいと 思ったことだけを 自分のかわりのように のこしておいて



この詩は、「けしゴム」を素材としつつも、人の「自己修正力ー自分で自分をただしていき力」についてふれた作品のようにも受けとれます。深い意味がひそんでいます。もう一度じっくり読んでみませんか。2学年の学年通信には「朝がくると」も紹介されています。

● 2020/01/28 全力投球 Sport！「Sリーグソフトテニス大会」

1月26日（日）、郡山西部第二体育館において、「Sリーグソフトテニス大会県中地区予選大会」が開催され、郡山から6校、田村から3校の計9校で予選リーグ戦が行われました。予選では郡山5位の日和田中、郡山1位の郡山三と対戦です。日和田中には3-0で勝利しましたが、郡山三には0-3で惜敗、予選で敗退しました。優勝は田村の船引中、第2位は郡山三中でした。1年生や多くの保護者の応援がありました。たくさんの人に支えられて、練習や大会に参加できることに感謝しましょう。県大会をねらえるチームです。一人一人のパワーアップと技術の向上のため何ができるか、何をすべきか考え日々の練習に頑張ってくださいと思います。頑張れソフトテニス部！



● 2020/01/27 たむらバンドフェスティバル！

1月26日（日）、田村市文化センターにおいて「第15回たむらバンドフェスティバル」が開催され、吹奏楽部31名が参加しました。小野中学校は8番目の演奏でした。1曲目は「響き～音がでる喜び～」、2曲目はOfficial髭男dissssの「宿命」、最後の曲は「君に届け」です。みんな上手になりました。最後は全ての団体での合同演奏です。「バラの謝肉祭、天才バカボン、シング・シング・シング」。アンコールは小野新町小学校の佐藤校長先生の指揮で「星条旗」。佐藤校長先生かっこよかったです。

吹奏楽部の皆さん、すてきな演奏ありがとうございました。卒業生も小野高校や田村高校で頑張っている姿がありました。保護者の皆様、応援ありがとうございました。

